

薫風 (くんぷう)

暮逢 (くれあい)

太陽



田舎の
小学校から
見える小川

ヒマワリ
のような
大きな花

メルヘンな花畑



宇宙

野原

純米吟醸 山田錦55%精米 アルコール度数15.5%

想起される色: イエロー、オレンジ、ビビッドな色調、グリーン、ホワイトetc.
想起されるもの: ヒマワリのような大きな花、太陽、田舎の小学校から見える小川、若木、新芽、少年っぼさの残る「美しい顔立ち」、春先から初夏にかけての爽やかさ、清流のせせらぎetc.

大吟醸原酒 越淡麗50%精米 アルコール度数17.5%

想起される色: ラピスラズリ(青)、ピンク、ゴールドetc.
想起されるもの: 宇宙、星空、メルヘンな花畑、プラネタリウム、夕陽、野原、ピンクの風船、田んぼ、オーシャン、秋、女性的な「丸さ」と男性的な「強さ」が交錯した風景etc.

Sake Art Label Project
Tsumu-Gu



Artist

平島 毅 (ひらしまたけし)

1971年生まれ。98年東京藝術大学大学院修了。ろうけつ染めによる色彩鮮やかなイラストレーションで高く評価される。99年ARTBOX大賞展横尾忠則賞他、入賞多数。

おいしいのメッセージを読み解く、
日本酒アートラベル。
日本酒の専門家はもちろん、ソムリエや料理研究家、さらには、デザイナーやカラーコーディネーターまで、さまざまな分野で鋭い感性を発揮する総勢30名以上が参加。そのおいしさを「田舎の小学校から見える小川のように」「ピンク色の風船が溢れる幸せな風景」など自らの言葉で表現。何度もデイスカッションを繰り返した後に、広がるイメージをアーティスト平島毅氏が描き起こし、ラベルにしました。「Sake Art・ラベル・プロジェクト Tsumu-Gu」。私たちが感じる「おいしさ」をどうつたえたらよいか。そんな想いからスタートしたプロジェクトです。「薫風(くんぷう)」と「暮逢(くれあい)」、それぞれの個性豊かなおいしさを、まずはじつとラベルで味わってください。

香り	味わい
余韻	気分

テイस्टینگに参加した30名以上のメンバーが感じた「おいしさ」を綿密にヒアリングし、「香り」「味わい」「余韻」「気分」のイメージをアーティスト平島毅氏がイラストで表現。ラベルの4つの領域にレイアウトしました。



8種類の日本酒をブラインドでテイस्टینگ。もっとも酒質がわかりやすく際立った個性のある銘柄を2種類選びました。

ONLY mi お客さまの声を、三越伊勢丹の手で。

Message
in food

五感で感じる
「おいしさ」を、
どうつたえるか。

素敵なグラスに注がれた日本酒を口も含んだ瞬間を思い浮かべてください。広がるアロマを、豊かな味を、漂う余韻を想像してみてください。その「おいしさ」を、私たちは余すところなくラベルでつたえたいと思えました。新しい日本酒のプレゼンテーションです。

Sake Art Label Project
Tsumu-Gu

ラベルは酒質を表す「表情」であるべき。

自然派ワインでは当たり前となっているこのアプローチを、日本酒でも実現したい。そんな想いから、このプロジェクトは始まりました。三越伊勢丹は、日本酒の未来をもっと広げていきたいと思えます。

〈尾畑酒造〉

左:Sake Art Label Project 'Tsumu-Gu' 薫風(くんぷう)

720ml 2,100円 WEB

右:Sake Art Label Project 'Tsumu-Gu' 暮逢(くれあい)

720ml 2,625円 WEB

■本館地下1階 ラ・カーヴ

※20歳未満の方の飲酒は法律で禁止されております。

特集 | メッセージ・イン・フード